

■質問

塔屋階の層間変形角は、計算をしていますか。

■回答

剛性率・偏心率の計算においては、塔屋階は対象外ですが柱・壁の層間変形角は計算をして、結果を出力しています。

確認は計算書を出力して、§8 層間変形角・柱、壁の層間変形角を参照して下さい。

なほ、このときの塔屋階地震力は局部震度 $K=1.0$ を採用しています。

( 参考図 )

